

日本共産党市議団

忠生市民センター改築、(仮称)町田地区子どもセンター建設など市民要求実現に奮闘!

日本共産党市議団は、市民のみなさんと力を合わせて、切実な要求実現に奮闘してきました。改築工事が完成した忠生市民センターや、成瀬と玉川学園の各コミュニティセンターの建替え、保育所・特養ホームの増設や児童保育クラブの増築工事、(仮称)町田地区子どもセンター建設、鶴川一小改築工事や小中学校のトイレリニューアルなど、多くの市民の声を新年度予算に反映させ、実現させることができました。



新しい忠生市民センターに併設された図書館



- 図書館や乳幼児健診施設を併設した忠生市民センターは、地域活動室やホールのほか9室の貸し出し施設があります。図書館には蔵書が7万冊、中高生も利用できるように閲覧コーナーや学習スペースが設けられ、とても喜ばれています。
- 今年4月1日の町田市の保育所等入所待機児童数は155人、前年より48人減少しました。党市議団が議会のたびに認可保育所の増設を粘り強く求めるなかで、2015年度整備計画として、新設2か所と分園1か所分の予算が盛り込まれました。また市内の保育・幼稚園課には、保育を必要としている市民ニーズに合わせた情報提供をおこなう「保育コンシェルジュ」が配置され、きめ細やかな保育サービスが利用できるようになります。
- 児童数増加と校舎の老朽化で、保護者からも強い建替え要望がでていた鶴川第一小学校の改築予算と、和式トイレを洋式に取り換える学校トイレリニューアル予算が3校分つきました。2017年度全校完了の計画を着実に実行させていきます。



洋式とフローリング仕様の南第一小学校のトイレ

日本共産党提出

給付制奨学金の創設など拡充求める意見書多数で可決

世界一高い学費といわれる日本で、学費と生活費をまかなうために奨学金を利用せざるを得ない学生たち。卒業後は利子で膨らんだ償還金が大変な負担です。返済しなくてもいい給付制の奨学金を国に求める請願が、市内の青年、学生たちから提出され、多数で採択されました。また、日本共産党市議団が同請願を意見書として提出して可決され、国に対して送られました。請願や意見書に対する各会派の態度は以下の通りです。

請願・意見書名	日本共産党	自民党	市民派クラブ	公明党	保守連合	結果
国保制度の広域化をやめ、国保税の引下げを求める請願	○	×	○	×	×	不採択
核兵器禁止条約の交渉開始へ、日本政府が核不拡散条約(NPT)再検討会議にむけて尽力することを求める意見書の提出に関する請願	○	×	○	×	×	不採択
給付制奨学金を創設し、無利子奨学金の拡充を求める意見書の提出に関する請願	○	△	○	×	○	採択
企業団体献金の廃止を求める意見書	◎	×	○	×	△	否決
サービス残業根絶、長時間労働是正のための実効ある措置を求める意見書	◎	×	○	×	×	否決
介護報酬引き下げの見直しを求める意見書	◎	×	○	×	×	否決

◎提出 ○全員賛成 △一部賛成 ×全員反対

無料法律相談

6月10日(水)

市民ホール 第5会議室

6月24日(水)

市民フォーラム 男女平等多目的室

7月8日(水)・7月22日(水)

市役所3階日本共産党会派室

いずれも午後2時から

予約が必要です。
TEL042(723)6312

戦争法案反対の宣伝をする共産党市議団(小田急町田駅前)